



プーさんぐみ(0歳児)・アリスぐみ(1歳児)・ミッキーぐみ(2歳児)

<0歳児>ひなまつりの制作では、クレヨンで描いたり、シールを貼ったりして楽しみました。シール貼りでは指先を器用に使えるようになり、しっかりとシールをつまんで「ぺたぺた〜！」と言いながら嬉しそうにたくさん貼っていました。少しずつ保育士や友達の区別が付くようになり、『〇〇ちゃん(〇〇くん)はどこ?』と聞くと「ここ〜！」と指をさしながら知らせています。色々な人との関わりやコミュニケーションを楽しめるよう、仲立ちをしたり、気持ちの代弁を行ったりしながら傍で見守っていきます。

<1歳児>進級に向けて、姉妹園の同年齢の友達と遊ぶ機会を設けました！はじめはお互い緊張していた子ども達でしたが、同じ遊びを楽しんだり、戸外では同じ遊具で遊んだりしているうちに、自然と笑い合ったりする様子が見られました。おやつの際、以前からエプロンをなくしていますが、洋服にもこぼさずに牛乳を飲んだり、おやつを食べたりできるようになりました。進級に向け、子ども達一人ひとりに自信が付いていくよう、できた喜びに共感していきます。

<2歳児>節分の豆まきでは、鬼が近付いてくると少し怖がる様子も見られましたが、鬼が後ろを向いている隙に「おには一そと！ふくは一うち！！」と大きな声で言いながら一生懸命豆を投げ、追い払う姿に成長を感じられました。鬼がいなくなった後「もうおなかのなか、わるいおにさんいないよ！」とお腹を見せながら得意気な子ども達でした！生活面では、ろうがいの練習を始めました。する前に自分で「こうであってる？」と確認しながら“ぐちゅぐちゅ…ペー”の口の動きをしています。清潔にする気持ち良さを感じ、習慣として身に付いていくよう言葉を掛けながら見守っていきます。

「おには一うち??」(1歳児)

節分に向けて、豆まきの掛け声の練習をしていたときの事です。

A「おには一そと！ふくは一うち！おには一うち！！」

保「鬼さん、入ってきちゃうよ？」

A「おには一そとっ！！おには一そとっ！！」

必死で言い直す姿がとても可愛かったです。

